

動たわみ計測システム「TWMシステム」

分類コード	(工法(システム)・機器・材料)		
関連分類コード			
事例集リンク	(有 (無))		
問合せ先	会社名	株TTES	T E L 03-5724-4011
	部署	技術営業部	F A X 03-5724-4012
	住所	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 3-30-8 S2	
	E-mail・URL	E-mail : info@ttes.co.jp	URL : http://ttes.co.jp
内容	対象構造物	橋梁 (鋼, PC, RC)	
	項目	活荷重による「たわみ」の計測	
	使用機器	計測機器一式	
使用実績	地方自治体 (沖縄県, 富山市, 浜松市ほか)		
	大手コンサルタント		
<p>[システムの特徴]</p> <p>本機器は、橋梁の活荷重による「たわみ」を、誰でも、均一に、簡単に計測できるシステムです。主な使用用途は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 既存橋梁の耐力診断のデータとして ② 劣化橋梁の継続監視として ③ 健全橋梁の変状がない証跡として <p>本機器は、加速度を利用した「たわみ」算出手法を採用しており、計測したい箇所に機器を設置するだけで利用できます。事前に重さを計測した荷重車を用い対象橋梁を通過させる場合に、パラメータ設定不要で「たわみ」を算出することから、誰が実施しても同一の結果を得ることが可能です。</p>			
<p>[システムの適用範囲]</p> <p>橋種： 鋼橋・PC橋・RC橋</p> <p>支点条件： 単純桁</p> <p>計測条件： 荷重車が橋梁上を10秒以内に通過すること</p> <p>たわみ量： 静的たわみ0.5mm以上が望ましい</p>		<p>[出力内容]</p> <p>静的たわみ・動的たわみ・動的応答</p> <p>※それぞれ精度0.1mm以上</p>	

TWMシステムの作業手順



携帯電話網で
計測データ転送

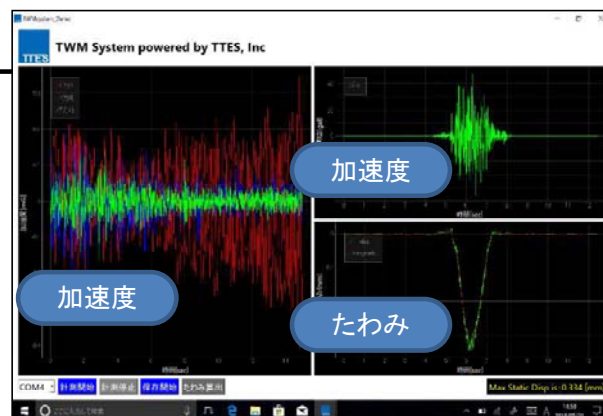


6
GPS情報に従って
地図上で管理可能
データ処理、設定不要

Infra Studio

フォーマットに従い「たわみ」のレポートを生成・提供

TWMシステム (簡易版: 現場確認用)



参考文献(発表論文)	車両通行に伴う加速度データを用いた橋梁の変位モニタリングに関する検討, 土木学会年次学術講演会 2017 ほか		
特許取得	・有	・無	・出願中
資料作成日	2018年6月		

